

笑顔あふれる・はすみの村づくり 瓦版③

一できることから少しずつ“コツコツ”がんばってますー



里山に住む水と森の妖精。
「はすみん」です。

発行：はすみ村づくりワーキング会議
事務局：NPO はすみ振興会
羽須美支所地域振興係
696-0603 下口羽 480-1 (鯉の里よぼしぼ内)
電話：0855-87-0002

7月24日 2年ぶりに「はすみ会議」を開催しました。

コロナ禍で、紙面総会が続いていましたが、2年ぶりに対面での総会を開催しました。NPO はすみ振興会、あすな地区応援隊、口羽をてごおする会から、それぞれの活動状況や支所からの情報提供などをもとに、今後の羽須美地域をどのように運営していくか、意見交換を行いました。



※羽須美会議とは羽須美地域の「各自治会長」、両地区の「地区社協」や「公民館」、「地域運営組織（はすみ振興会、あすな地区応援隊、口羽をてごおする会）」などを、羽須美支所長が招集し、「はすみデマンド交通」の運行状況や「小さな拠点づくり推進モデル事業」の進捗状況の共有をしながら、「羽須美地域全体」で検討する課題を協議していくために毎年開催されています。

特に、これからの羽須美地域の暮らしについて、次のようなことを念頭に意見交換しました。

- ① 自治会や集落の出役を減らしていくこと
- ② 地域運営組織の役割や体制、公民館運営のあり方
- ③ 地域の人と人とのつながりをもう一度強化すること
- ④ かつ、個人、個人の負担を減らしていくこと



また、人口減少が進む中、UIターン、地域おこし協力隊など、子育て世代の声をしっかり聞き、

- ⑤ 大切な地域の担い手として若い世代が活躍しやすいまちづくりの重要性

特に、残り一年半となった「小さな拠点づくり推進モデル事業」の中でも、これらを取り組みの重点におきながら活動を進めていきたいと、事務局一同も改めて感じたところです。



(各団体、支所からの情報共有項目については、裏面をご覧ください)



ウラハ

● NPO はすみ振興会より

- ・ NPO はすみ振興会の収支状況の報告
- ・ デマンド交通の運行状況
- ・ 「小さな拠点づくり推進モデル事業」の各種取り組みの進捗状況



● あすな地区応援隊の活動報告

- ・ 有償ボランティアによる生活支援活動の実践状況
- ・ 農用地などの保全活動を地域で行う「広域協定」の取り組み状況
- ・ 子ども向けのイベント（スタンプラリーや、軍原での川遊び）

など



● 口羽をてごおする会の活動報告

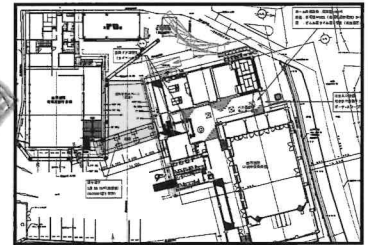
- ・ 2ヶ所での「寄り合いどころ事業（高齢者サロン）」の取り組み
- ・ 支え合い会議による「相談窓口の一元化」におけた議論の状況
- ・ 今後目指す、「地域運営組織」としての口羽の体制の検討状況

など



● 羽須美支所より

- ・ 「小さな拠点づくり推進モデル事業」に関わるハード整備について、口羽地区の暮らしのターミナルづくりについては、整備内容、工事に向けた計画の確認をしました（別紙）。阿須那地区住民案は、昨年、一旦まとめましたが、町の事業として、今後も関係機関などと協議を進めていく方針を確認しました。



● 地域コミュニティのありかたについて

井上英司委員（宇都井自治会）より

- ・ 「邑南町地域コミュニティの検討委員会」の取りまとめについての報告（答申内容）。今後、議会等での協議を経て、持続可能な地域運営について、町の方針が示される予定です。

（井上英司さんには、はすみ会議から代表して出席して頂いています）

町のホームページで詳しい内容を紹介しています



QRコード

随時、はすみ振興会からホームページやSNSで情報を発信しています。また、今回から、皆さんの意見箱となるインターネットアンケートも整備しました。「こんなはすみにしたい」、「はすみでこんなことがやりたい」など自由にご意見お聞かせください。

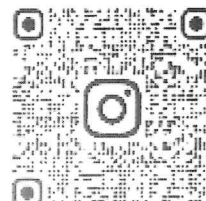


はすみ恩パーク

はすみ総合ホームページ



はすみの情報ライン



インスタグラム



意見箱ページ